

夢の共演 伝承地・京都 壬生寺への誘い

明星桜との融合

豊泉展

×

特別公演

重要無形民俗文化財

「壬生大念佛狂言 -土蜘蛛-」

2019年3月3日(日)

◆後援

壬生寺

壬生大念佛講

京商株式会社

株式会社メッツ

株式会社 one スマイル

株式会社パールトーン

壬生寺の寺紋は総本山 唐招提寺のそれと同じく、山桜であります。

約900年の昔に、京の都から浦内淡路守という人が、当時は西の果てだと思われていた伊万里の地に流されました。都のよすがとして、壬生寺の桜や大念仏を移したと伝えます。
今も山代町の浦川内には「明星桜」と呼ばれる古木が、佐賀県の天然記念物に指定され、樹下の地藏堂と共に地元の人に守られています。

伊万里のご出身であられる澤井豊泉先生の長年にわたるご作品には、この桜を取り入れられたものが数多くあります。

先生と壬生寺との有り難いご縁によって、今回は皆様をお迎えし、来たるべきご縁が結ばれようとしていることを、衷心より喜びとするところでございます。

壬生寺貫主 松浦俊海

壬生寺と澤井豊泉のご縁は「明星桜」です。

私の故郷、伊万里には約900年前に京の公家、浦内淡路守が壬生寺より桜の苗木を持参し植えたと言われ、地元に伝えられています。

1992年5月24日、壬生寺創建1000年記念行事のおり、伊万里市に奉納致しました「明星桜の額」と桜の苗木が里帰り致しましたのがご縁の始まりです。

- ・ 2000年3月5日「明星桜」屏風が伊万里市より壬生寺に奉納されました。
- ・ 2005年11月モノコ作品展に「明星桜屏風」の特別展示と壬生寺、松浦貫主に御同行頂きました。
- ・ 壬生寺松浦貫主より壬生狂言衣裳制作の依頼があり、2016年重要無形民俗文化財壬生大念佛狂言「大原女」衣裳制作奉納。
- ・ 2017年「桶取り」衣裳制作奉納。
- ・ 2018年「道成寺・白拍子」が着る衣裳制作奉納。

このご縁により2019年3月3日、京都で初めての作品展を壬生寺貫主 松浦俊海様の計らいにより開催の運びと成りました。

ぜひご高覧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



澤井豊泉

イベント企画 <内容>

◆場所 壬生寺 京都市中京区坊城仏光寺

◆日時 2019年3月3日(日)

◆開門 9:30 閉門 17:00

■松浦貫主 ご法話(約30分)
(11:30/13:00)<要予約>

■重要無形民俗文化財 壬生狂言
-土蜘蛛-(約1時間)
特別上演 14:00~15:00<300名限定>

■澤井豊泉 作品展
<販売予約会ではございません。>

■エッセイスト 福田純子
講演「笑顔とありがとう」



イベント企画 <参加条件>

①着物を着用(洋服では入場できません)

※履物を入れる袋をご持参ください。

②300名(事前申し込みの方)

③会費(事前予約制)

<入場料> 4,500円 <入場料+昼食代> 6,500円

※入場料の一部は、壬生狂言の
衣裳制作に奉納させていただきます。

<お衣裳に、お名前を奉納いたしますので、フルネームをお教えてください。>

※昼食のおもてなしは京料理のお弁当となります。

④ご予約締切

・2019年1月31日まで

※各問屋様、小売店様は参加者をまとめて
FAXにてご連絡くださいませ。

豊泉工房FAX番号:075-465-5020

イベント企画 <澤井豊泉 作品展示>

壬生寺に奉納した狂言衣裳・着物・屏風・掛け軸などを展示いたします。
一般にはご覧になれない作品の数々をぜひ、この機会にご高覧ください。

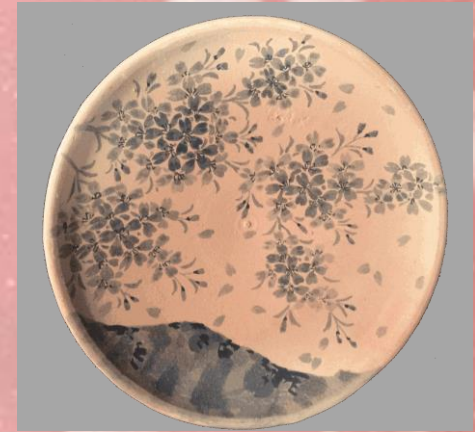


律宗大本山壬生寺貫主 松浦俊海様と澤井豊泉

壬生狂言の新調された衣裳を奉納<「道成寺」白拍子着用>

鮮やかなえんじ色に、手描き友禅で
しだれ桜とかすみの文様が施されている。

(出典：一般社団法人共同通信社2018.01.18)



壬生狂言演目
「炮烙割」で使用する「炮烙皿」



明星桜屏風
(壬生寺収蔵)